

【件名】区営自転車駐車場等の運営について

区は、現在27か所の区営自転車駐車場等の運営を公益社団法人中野区シルバー人材センター（以下「シルバー人材センター」という。）及び民間事業者（長期継続契約）に業務委託しているが、親子電動自転車などの多様な自転車への対応、交通系ICカード等のキャッシュレス決済や時間貸しなどの様々な利便性向上に関する区民要望（別紙1参照）への対応が追い付いていない現状がある。

一方で、自転車利用者及び放置自転車が多い中野駅周辺においては、まちづくりの進捗に伴い自転車駐車場の再整備が進んでおり、新たに整備される自転車駐車場については、利用者の利便性向上を図る機会と考えられる。

このため、区の歳出抑制と業務効率向上を図りつつ、利用者の利便性向上による放置自転車の抑制を図ることを目的に、今後の中野駅周辺自転車駐車場及びその他鉄道駅周辺の自転車駐車場等について指定管理者制度の導入検討を行ったので、以下のとおり報告する。

1 現状の自転車駐車場等の位置及び業務体制

別紙1、別紙2のとおり

2 中野駅周辺の自転車駐車場の運営方法について

（1）検討経緯及び中野駅周辺の自転車駐車場の整備状況（予定含む）

平成31年 2月 中野四季の森公園地下自転車駐車場 開設

令和 5年 6月 中野区自転車利活用計画策定

※「区の自転車駐車場の新設や改築の際は、官民連携による運営方法の導入(中略)の検討をする」と位置付け

令和 6年 4月 中野南自転車駐車場 開設

令和 8年度 (仮称) 囲町自転車駐車場 開設予定

(仮称) 中野三丁目自転車駐車場 開設予定

（2）運営方法等について

中野駅周辺の自転車駐車場のうち「中野四季の森公園地下自転車駐車場」、「中野南自転車駐車場」、「(仮称) 囲町自転車駐車場」について、別紙3のとおり運営方法比較を行った結果、現状の業務委託と比較して総合的に指定管理者制度の導入が優位な方法であると判断する。

3 その他鉄道駅周辺の自転車駐車場の運営方法について

現在、業務委託で運営している自転車駐車場等は、中野駅周辺の自転車駐車場を除き24か所あり、シルバー人材センターが15か所、民間事業者が9か所（うち3か所は自転

車保管場所併設）を管理している。

このうち、民間事業者に長期継続契約で委託している施設について、指定管理者制度の導入の実現性がある以下の5施設について検討を行った。

※検討対象とした自転車駐車場等

- ①東中野駅、②東中野駅前広場地下、③東中野東自転車整理区画、
④中野坂上駅、⑤杉山公園地下

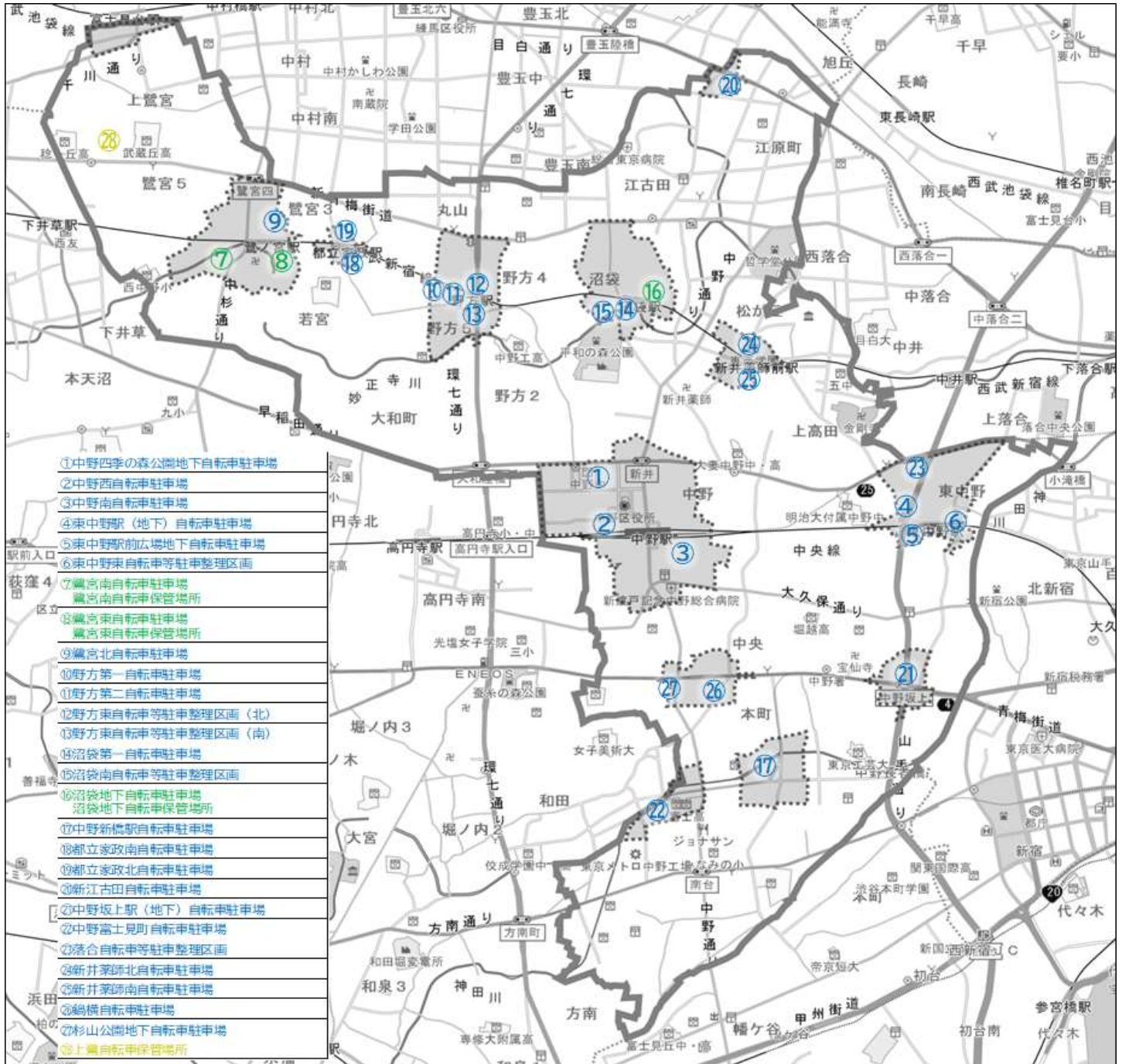
別紙4のとおり運営方法比較を行った結果、区の歳出抑制効果は小さいが、指定管理者制度を導入することにより、利用者のサービス面の向上、職員の事務軽減は図られるため、現状の業務委託と比較して総合的に指定管理者制度の導入が優位な方法であると判断する。

4 今後の予定

指定管理者制度導入に向け、検討対象とした施設について、民間事業者へのヒアリング等を行い実現性の確認や制度導入に係る手続の実施時期等の詳細な検討を進める。

令和7年	3月	建設委員会報告（対象施設、実施時期等について）
	4月以降	指定管理者制度導入に関する手続
令和8年度		指定管理者制度の導入

(1) 区営自転車駐車場等の位置



(2) 自転車駐車場利用者アンケート結果(令和3年度)

令和3年度 自転車
利用に関するアン
ケート概要
■調査期間
令和3年12月9日
から令和4年1月15日
■配布枚数3,000枚
(住民基本台帳より
15歳以上無作為抽出)
■回収(有効数)789枚
(回収率 26.3%)

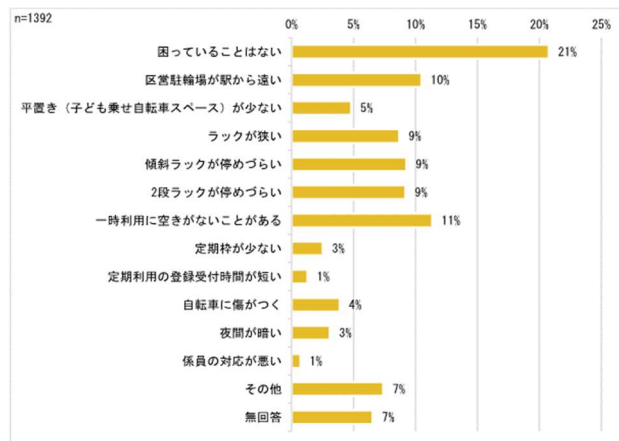


図 区営自転車駐車場について困っていること(MA)

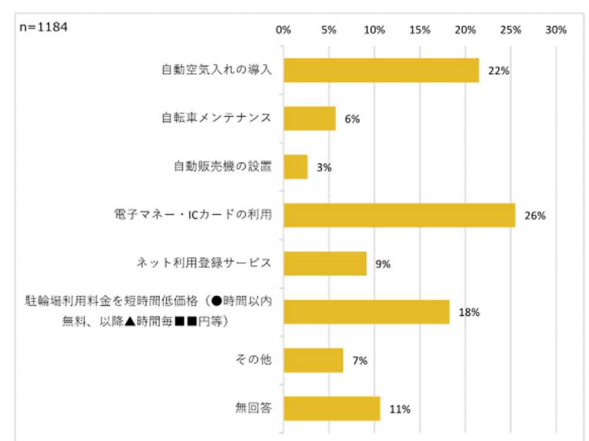


図 区営自転車駐車場に期待するサービス(MA)

地域	名称	施設管理委託	事業運営委託
		現行契約事業者	警告・指導・整理業務
			現行契約事業者
中野	中野四季の森公園地下自転車駐車場	(公社) シルバー人材センター	(公社) シルバー人材センター
	中野西自転車駐車場		
	中野南自転車駐車場		
東中野	東中野駅自転車駐車場	(株) 三幸コミュニティマネジメント	(株) 三幸コミュニティマネジメント
	東中野駅前広場地下自転車駐車場		
	東中野東自転車等駐車整理区画		
鷺ノ宮	鷺宮南自転車駐車場 (鷺宮南自転車保管場所併設)	(株) 三幸コミュニティマネジメント	(株) 三幸コミュニティマネジメント
	鷺宮東自転車駐車場 (鷺宮東自転車保管場所併設)		
	鷺宮北自転車駐車場		
野方	野方第一自転車駐車場	(公社) シルバー人材センター	(株) 三幸コミュニティマネジメント
	野方第二自転車駐車場		
	野方東自転車等駐車整理区画(北)		
	野方東自転車等駐車整理区画(南)		
沼袋	沼袋第一自転車駐車場	(公社) シルバー人材センター	(株) 三幸コミュニティマネジメント
	沼袋南自転車等駐車整理区画		
	沼袋地下自転車駐車場 (沼袋自転車保管場所併設)	(株) 三幸コミュニティマネジメント	
中野新橋	中野新橋駅自転車駐車場	(公社) シルバー人材センター	(公社) シルバー人材センター
都立家政	都立家政南自転車駐車場	(公社) シルバー人材センター	(株) 三幸コミュニティマネジメント
	都立家政北自転車駐車場		
新江古田	新江古田自転車駐車場	(公社) シルバー人材センター	(公社) シルバー人材センター
中野坂上	中野坂上駅自転車駐車場	(株) 三幸コミュニティマネジメント	(公社) シルバー人材センター
中野富士見町	中野富士見町自転車駐車場	(公社) シルバー人材センター	(公社) シルバー人材センター
落合	落合駅自転車等駐車整理区画	(公社) シルバー人材センター	(株) 三幸コミュニティマネジメント
新井薬師前	新井薬師北自転車駐車場	(公社) シルバー人材センター	(株) 三幸コミュニティマネジメント
	新井薬師南自転車駐車場		
新中野	鍋横自転車駐車場	(公社) シルバー人材センター	(公社) シルバー人材センター
	杉山公園地下自転車駐車場	(株) 三幸コミュニティマネジメント	
富士見台			(公社) シルバー人材センター

名称		保管運営業務委託
保管場所	上鷺自転車保管場所	(株) 三幸コミュニティマネジメント
	鷺宮南自転車保管場所	
	鷺宮東自転車保管場所	
	沼袋地下自転車保管場所	

運営方法検討比較表

【対象施設】①中野四季の森公園地下自転車駐車場 ②中野南自転車駐車場 ③(仮称)囲町自転車駐車場

運営方法	直営(業務委託) ※現状	指定管理者制度
概要	区が委託により運営	指定管理者制度により、公募にて選定した事業者が運営
区民サービス	・料金免除や料金還付といった各種手続きを自転車駐車場現地で行うことができない。 ・業務改善には委託契約の見直し、予算確保等に時間を要し、柔軟性は低い。(現状、管理業務及び料金収納業務の委託であり、サービスの改善が難しい。)	・民間活力の導入により窓口対応等のサービス品質の向上が期待できる。 ・時間貸しやキャッシュレス決済等の柔軟なサービス提供が見込める。 ※施設ごとにサービス内容・仕様が異なる [期待されるサービスの例] ・時間貸し(「■時間無料、以降▲時間ごと～円」など) ・キャッシュレス決済(クレジットカード、交通系ICカード、QRコード決済など) ・専用HPの作成 ・インターネットを活用した定期利用申請 ・定期料金免除のインターネット申請(ミライロIDなどを活用) ・自転車の定期点検サービス ・宅配ロッカーの設置 ・携帯端末用モバイルバッテリー貸出サービス
現状に対する優位性	—	○
費用面	・歳出が増加傾向にある。	民間のノウハウを活用した、機械化を含む業務効率化により、委託と比較して区の歳出低減が見込める。
現状に対する優位性	—	○
職員の業務	収納管理、光熱水費支払、窓口・電話対応、施設の維持補修等多岐にわたる事務が発生する。	・区職員が行っていた事務(収納管理、光熱水費支払、窓口・電話対応、施設の簡易な維持補修等)を軽減することができる。 ・区の業務としては、協定締結に係る事務が増える。施設の大規模な補修等が残る。
現状に対する優位性	—	○
総合評価	—	○

【対象施設】①東中野駅、②東中野駅前広場地下、③東中野東自転車整理区画、④中野坂上駅、⑤杉山公園地下

運営方法検討比較表	長期継続契約 ※現状	指定管理者制度
概要	業務委託(長期継続契約) 現状どおり長期継続契約を締結する案	指定管理者制度 指定管理者制度を導入する案
区民サービス	・料金免除や料金還付といった各種手続きを自転車駐車場現地で行うことができない。 ・サービス改善には委託契約の見直し、予算確保等に時間を要し、柔軟性は低い。 (現状、管理業務及び料金収納業務の委託であり、サービスの改善が難しい。)	・民間活力の導入により窓口対応等のサービス品質の向上が期待できる。 ・時間貸しやキャッシュレス決済等の柔軟なサービス提供が見込める。 ※施設ごとにサービス内容・仕様が異なる [期待されるサービスの例] ・時間貸し(「■時間無料、以降▲時間ごと～円」など) ・キャッシュレス決済(クレジットカード、交通系ICカード、QRコード決済など) ・専用HPの作成 ・インターネットを活用した定期利用申請 ・定期料金免除のインターネット申請(ミライロIDなどを活用) ・自転車の定期点検サービス ・宅配ロッカーの設置 ・携帯端末用モバイルバッテリー貸出サービス
現状に対する優位性	—	○
費用面	・長期継続契約により3年ごとに歳出が増加する傾向	・民間のノウハウを活用した、機械化を含む業務効率化が図れるが、歳出歳入差額の低減は見込めない。
現状に対する優位性	—	—
職員の業務	収納管理、光熱水費支払、窓口・電話対応、施設の維持補修など多岐にわたる事務が発生する。	・区職員が行っていた事務(収納管理、光熱水費支払、窓口・電話対応、施設の簡易な維持補修等)を軽減することができる。 ・区の業務としては、協定締結に係る事務が増える。施設の大規模な補修等が残る。
現状に対する優位性	—	○
総合評価	—	○